

令和4年度事業報告

令和4年度は、「神戸市域の農漁業および里山・農村地域の活性化に資する事業を実施することにより、市民福祉の向上と市域農漁業および里山・農村地域の発展に寄与する。」という定款の目的、神戸市から示された外郭団体のミッション及びミッションを踏まえた経営改革プランに基づき、各事業に取り組んだ。

具体的には、持続可能な農業の振興や農村定住環境の整備、里山・農村地域活性化事業や、栽培漁業センターでは、豊かな海を育てる漁業の推進のため、種苗生産や中間育成の実施及び、新たな魚種の養殖の検討・飼育技術の向上を行うほか、六甲山牧場、海づり公園の指定管理者事業や、フルーツ・フラワーパーク、神戸ワイナリー（農業公園）、神戸市西部域漁港等の管理運営事業に加え、神戸ワインの製造・販売等の自主事業を行った。

さらには、ガバナンスの強化、法令や公社諸規定の遵守等に取り組んだ。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症による公社管理施設への影響は少なくなり、各施設ともに前年度を上回る集客であったが、新型コロナウイルス感染症拡大前の令和元年度の集客には届かない状態であり、まだまだ安定的な経営状況とは言えない状態であった。

各施設とも3密対策をとったイベント開催などにより、損益ベースでの黒字を達成することが出来た。

1. 里山・農村地域活性化事業

里山・農村地域活性化事業

70,719,460円

農地保全活用事業、空家保全活用事業、里山資源保全活用事業、人材育成マッチング事業の4つの事業を柱とした事業を実施した。また、KOBEL里山SDGs活動支援事業、無煙炭化器による剪定枝のバイオ炭化、粉碎機を活用した竹林整備の検証を行ったほか、地域資源循環の取組みとして堆肥のペレット化事業に着手した。

- ① 農地保全活用事業では、「こうべ果樹の就農学校」を開講し、新規就農者の育成を行うとともに、押部谷果樹団地の振興や、農村サポーター育成事業でのワイン用ブドウの剪定や農業機械の取り扱い研修を行った。
こうべ果樹の就農学校 受講者10名
押部谷果樹団地 押部谷果樹生産法人へ、前年度実施アンケート結果のフィードバックと改植提案を実施
農村サポーター 研修12回、新規養成52名、マッチング実績124回
受入登録農家9件
- ② 空家保全活用事業では、農村定住促進コーディネーターの設置・連携。移住体験施設として、北区淡河町のヌフ松森医院の運営を行うとともに、西区押部谷町福住の古民家を新たな移住体験施設として運営を開始した。
令和4年度 農村地域への移住16件、空家バンク掲載16件
福住お試し住宅 4件、ヌフ松森医院43件
- ③ 里山資源活用事業では、農村ツーリズム事業として、令和3年度に作成した周遊マップ等を活用したサイクルツーリズムの支援、茅場の育成等を行った。
農村ツーリズム事業 3事業者

茅場の育成 2,000㎡（山田町長尾山）

④ 人材育成マッチング事業では、起業支援としての神戸農村スタートアッププログラム、神戸ネクストファーマー制度を活用した新規就農者育成に努めた。
神戸農村スタートアッププログラム 24名受講、現地視察・セミナー 計11日
ネクストファーマー 研修機関:8機関認定、ネクストファーマー:15名登録

⑤ KOBE里山SDGs活動支援補助金制度では、「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向け、神戸の豊かな自然環境や農漁業を守り、食や暮らしを持続可能なものにしていくための、市民等からの自由な発想による活動に対し、補助を行った。

活動支援補助団体 14団体 6,620,000円

2. 施設管理運営に関する事業

1,055,688,021円

(1) 六甲山牧場(指定管理者事業)

365,217,953円

第4期5年目の指定管理者として、料金徴収、動物の飼育管理等の管理運営業務の他、神戸チーズの製造販売、売店やレストラン運営等の自主事業を行った。

動物をメインとしたイベントの開催、ホームページやSNSを活用したタイムリーな情報発信を行った。また、8月に一部の動物に体調不良が確認されたため、一時羊等の放牧を中止したが、前年度を上回る集客を確保することが出来た。

また、1月に綿羊頭数管理システムを導入し、令和5年度より頭数管理を実施した。

ア 六甲山牧場管理事業

138,255,311円

① 入場料金徴収業務

| | |
|------|-------------|
| 入場料金 | 83,467,372円 |
| 入場者数 | 256,311人 |

② 駐車場料金徴収業務

| | |
|------|-------------|
| 駐車料金 | 33,731,078円 |
| 駐車台数 | |
| 大型車 | 170台 |
| 普通車 | 73,453台 |
| 合計 | 73,623台 |

③ 但馬牛の飼育業務 12,566,364円

④ その他 8,490,497円

イ 六甲山牧場自主事業

226,962,642円

① 売店

| | |
|----------|--------------|
| 収入金額 | 156,466,204円 |
| (内訳) | |
| チーズ館売店 | 70,864,090円 |
| レストハウス売店 | 41,160,693円 |
| 商品外販 | 44,441,421円 |

② テナント

| | |
|------|-------------|
| 収入金額 | 21,216,086円 |
| (内訳) | |

| | | | |
|--------------|-------------|------|---------|
| レストラン神戸チーズ | 6,539,049円 | | |
| レストランシープベル | 4,517,193円 | | |
| レストランデルパパ | 4,517,219円 | | |
| 南売店 | 5,642,625円 | | |
| ③ チーズ製造 | | 製造個数 | 22,705個 |
| ④ まきば夢工房体験事業 | | | |
| 収入金額 | 16,918,355円 | 利用人数 | 17,803人 |
| ⑤ ポニー引き馬 | | | |
| 収入金額 | 13,903,105円 | 利用人数 | 25,361人 |
| ⑥ その他 | | | |
| 収入金額 | 18,458,892円 | | |

(2) 海づり公園(指定管理者事業) 123,970,584円

第4期5年目の指定管理者として、平磯海づり公園の料金徴収、釣り台監視業務の他、活魚の販売、釣り具売店の運営等の自主事業を行った。休園中の須磨海づり公園については、施設の維持管理業務を実施した。

親子つり教室やイベントを開催するとともに、SNSを活用したタイムリーな情報発信を行った結果、前年度を上回る集客を確保することが出来た。

ア 海づり公園管理事業 84,299,655円

| | | | |
|----------------------|-------------|--|--|
| ① 入園料金徴収業務(平磯海づり公園) | | | |
| 入園料金等 | 58,914,827円 | | |
| 入園者数 | 80,128人 | | |
| ② 駐車場料金徴収業務(平磯海づり公園) | | | |
| 駐車料金 | 16,885,373円 | | |
| 駐車台数 | 34,185台 | | |
| ③ 施設維持管理業務(須磨海づり公園) | | | |
| 収入金額 | 6,955,455円 | | |
| ④ その他 | | | |
| 収入金額 | 1,544,000円 | | |

イ 海づり公園自主事業 39,670,929円

| | | | |
|-----------|-------------|------|--------|
| ① 売店 | | | |
| 収入金額 | 36,327,927円 | | |
| (内 訳) | | | |
| 平磯海づり公園売店 | 34,487,069円 | | |
| 〃 自販機 | 1,840,858円 | | |
| ② 活魚販売 | | | |
| 収入金額 | 2,759,274円 | 販売尾数 | 1,080尾 |
| ③ その他 | | | |
| 収入金額 | 583,728円 | | |

(3) フルーツ・フラワーパーク 349,485,577円

施設の維持管理、園芸バイテク事業、優良苗の生産配布、花壇、果実栽培の他、売店・自動販売機、施設内テナントの運営等の業務を行った。

ア フルーツ・フラワーパーク管理事業 240,749,244円
 入場者数 1,250,632人

イ フルーツ・フラワーパーク自主事業 108,736,333円
 ① 売店 35,868,736円
 ② 自動販売機 2,359,466円
 ③ テナント 20,307,886円
 ④ 果樹生産 33,214,415円
 ⑤ その他 16,985,830円

(4) 神戸ワイナリー（農業公園） 78,504,388円

施設の維持管理、修景業務の他、バーベキュー場等の運営を行った。
 ワインまつり等のイベントの他、外部の利用者によるイベント等を誘致し、ワイナリーの賑わいづくりをはかった。

ア 農業公園管理事業 69,214,713円
 入園者数 163,196人

イ 農業公園自主事業 9,289,675円
 ① レストラン（テナント） 4,679,953円
 ② 軽食堂（テナント） 2,599,042円
 ③ 自動販売機 953,338円
 ④ その他 1,057,342円

(5) 神戸市西部域漁港 76,728,717円

兵庫区、長田区、須磨区および垂水区にある漁港等の緑地管理、清掃、道路および通路管理、監視・保安警備等の業務を実施した。

(6) 栽培漁業センター 61,780,802円

施設の維持管理の他、ヒラメ、マダイ、マコガレイ、アサリ、マナマコ等魚介類の種苗生産及びメバル・クマエビの中間育成のほか、定着性のあるキジハタ・アイナメの放流を行うとともに、栽培漁業に関する情報収集・発信等の業務を実施した。

| | 種苗生産数 | 中間育成 | 放流尾数 |
|-------|---------|--------|---------|
| ヒラメ | 282千尾 | 150千尾 | 92千尾 |
| マダイ | — | 100千尾 | 65千尾 |
| マコガレイ | 59千尾 | 83千尾 | 50千尾 |
| アサリ | 3,927千個 | — | 3,927千個 |
| マナマコ | 未計数 | 未計数 | 72千個体 |
| カサゴ | 25.4千尾 | 25.4千尾 | 10千尾 |
| メバル | — | 22千尾 | 4千尾 |
| クマエビ | — | 58千尾 | 8千尾 |
| キジハタ | — | — | 13.5千尾 |
| アイナメ | — | — | 10千尾 |

3. 自主事業 360,134,595円

(1) 神戸ワイン事業 322,119,367円

「神戸産ぶどう100%」「安心・安全で美味しい」ワイン及びブランドの製造・販売に取り組んだ。

新型コロナウイルス感染症のワイン販売への影響は徐々に薄れてきており、前年度に比べ、販売量は増加したが、光熱水費・原材料の高騰などが影響し、収支状況は大変厳しい状況となった。

ワイン用ぶどうの収穫量については、前年度より増加したものの、鳥獣害及び着色不良による未収穫などの影響により、予定数量には達しなかった。

| | |
|------------|---------------------|
| ワイン用ぶどう収穫量 | 171t |
| 醸造量 | 87kℓ(720ml換算で121千本) |
| 販売量 | 217千本(720ml換算) |

(2) その他自主事業 38,015,228円

| | |
|----------|-------------|
| ア 有機関連事業 | 19,038,051円 |
| 堆肥斡旋数量 | 983t |
| 堆肥購入支援数量 | 4,437t |

化学肥料の使用を抑え、土づくりを推進する取り組みとして、市内で生産される堆肥（家畜糞尿由来）の購入支援事業を行った。

| | |
|-------------|-------------|
| イ 駐車場管理運営事業 | 18,977,177円 |
| ① 若宮駐車場 | 3,577,280円 |
| 月極利用台数 | 787台 |
| ② JR道場駅前駐車場 | 15,399,897円 |
| 月極利用台数 | 462台 |
| 時間貸利用台数 | 26,118台 |

4. ガバナンス強化に向けた取り組み

法令遵守や企業倫理に則った適正な事業運営を行っていくため、公社内のガバナンス強化に取り組んだ。

- 令和4年7月 風通しの良い職場風土・職場環境の実現に向けたアンケート実施
- 9月 神戸農政公社ガバナンス推進本部設置
第1回神戸農政公社ガバナンス推進本部会議開催
- 11月 理事長から全職員への経営状況説明
- 12月 理事会報告（不適切事案の検証・再発防止策の実施）

令和5年3月 神戸農政公社ガバナンスコードの策定

上記記載のほか、職務執行状況報告のとおり、様々な研修を実施した。